

株主メモ	
事業年度	毎年4月1日から3月31日まで
剰余金の配当基準日	3月31日
定時株主総会	毎年6月下旬
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵 送 物 送 付 先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00～17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)		みずほ証券 本店および全国各支店・営業所 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗) みずほ信託銀行 本店および全国各支店(トラストラウンジ除く)
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご 注 意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵送物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。 みずほ証券で単元未満株式の買増請求手続きをされる場合は、事前にみずほ信託銀行が指定する口座に送金していただく必要があります。

公告方法 電子公告(<http://www.sinanen.com/ir/koukoku.html>)ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

会社概要

平成29年9月30日現在

● 会社概要

商 号／シナネンホールディングス株式会社

本店所在地／東京都港区海岸一丁目4番22号

創 業／1927年4月11日

設 立／1934年4月25日

資 本 金／156億3,000万円

従 業 員／1,531名(連結) 50名(単体)

● 取締役

代 表 取 締 役 社 長 崎 村 忠 士

常 務 取 締 役 清 水 直 樹

常 務 取 締 役 夢 野 裕 之

社外取締役(監査等委員)(常勤) 山 崎 正 毅

社外取締役(監査等委員) 重 森 豊

社外取締役(監査等委員) 篠 連

● シナネンネットワーク

シナネンホールディングス株式会社

〒105-8525 東京都港区海岸一丁目4番22号 03-5470-7100

ミライフ西日本株式会社

〒547-0004 大阪府大阪市平野区加美鞍作3-6-14 06-6794-4711

ミライフ株式会社

〒130-0012 東京都墨田区太平4-1-3 オリナスタワー 16階 03-5637-8450

ミライフ東日本株式会社

〒983-0034 宮城県仙台市宮城野区扇町4-7-30 022-239-5712

日高都市ガス株式会社

〒350-1233 埼玉県日高市下鹿山473 042-989-4041

シナネン株式会社

〒105-8525 東京都港区海岸一丁目4番22号 03-5470-7327

シナネンサイクル株式会社

〒105-8525 東京都港区海岸一丁目4番22号 03-5470-7121

品川開発株式会社

〒105-0012 東京都港区芝大門1-3-8 VORT芝大門Ⅱ 03-5425-4631

株式会社シナネンゼオミック

〒455-0051 愛知県名古屋市中川区中川本町1-1 052-653-3201

株式会社ミノス

〒105-0022 東京都港区海岸2-2-6 プレミア海岸ビル5階 03-6436-3871

シナネンホールディングス株式会社

〒105-8525 東京都港区海岸一丁目4番22号
Tel: 03(5470)7100 Fax: 03(5470)7140



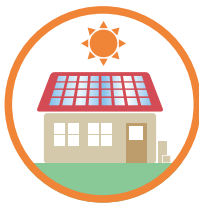
証券コード:8132

Challenging Spirits for Frontier.

第84期 株主通信

2017.4.1 ～ 2017.9.30

特集：グループシナジー ～タカラビルメン編～



株主の皆様へ



代表取締役社長 崎村忠士

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
当社グループの中間期(平成29年4月～平成29年9月)業績ならびに事業活動等についてご報告いたします。

✓ 当期のポイント

- 1 原油価格、CPの上昇により売上高が増加
- 2 太陽光発電設備の設置工事等、住まいと暮らしの事業が拡大し収益に貢献
- 3 法人税等の増加により純利益は前期比で減少

経営環境について

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、雇用・所得環境の改善により個人消費は持ち直し、景気及び企業収益は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら先行きについては、海外情勢への不安から為替の変動や株安等、景気を下押しするリスクもあり、不透明な状況にあります。

国内エネルギー業界においては、定着した節約志向の影響は大きく家庭向け需要は減少しています。

取り組みについて

このような環境の中、当社は「第一次中期経営計画～総合エネルギーサービス企業グループへの進化～」の1年目となる当期において、非石油・ガス事業の拡大による収益構造の改革や、成長事業への積極投資による資本効率の高い事業ポートフォリオへの変革に取り組みました。

『エネルギー卸・小売周辺事業(B to C事業)』においては、前期に引き続きM&Aを中心としたガス卸・小売の事業基盤拡大に取り組みました。また、卸・小売間の連携を進めると共に店舗の統廃合や物流の合理化によるコスト低減を進めました。住まいと暮らしの事業では、リノベーションやリフォームを中心とした住宅関連事業会社のM&Aや、太陽光発電設備の設置工事等を進め、非石油・ガスの収益拡大に貢献しました。

『エネルギーソリューション事業(B to B事業)』においては、石油事業では、市況の変化に対応した仕入・販売施策を実施しました。省エネソリューション事業では、太陽光発電所の

開発・販売を推進しました。太陽光メンテナンス事業では、改正FIT法に対応した新たなメンテナンスプランで顧客の拡大に取り組みました。

『非エネルギー及び海外事業』においては、自転車事業のシナネンサイクル株式会社は、日本の新しい交通インフラを構築するためにソフトバンクグループのOpenStreet株式会社と事業提携し、シェアサイクリング事業「HELLO CYCLING」の全国展開に向けた取り組みを進めています。シナネンサイクル株式会社は、自転車の供給、メンテナンス、ステーション運営事業者の開拓に取り組んだほか、本年8月には都内7カ所で自社ステーションを開設しました。当期中に関東エリアを中心に300カ所以上の自社ステーション設置を予定しています。

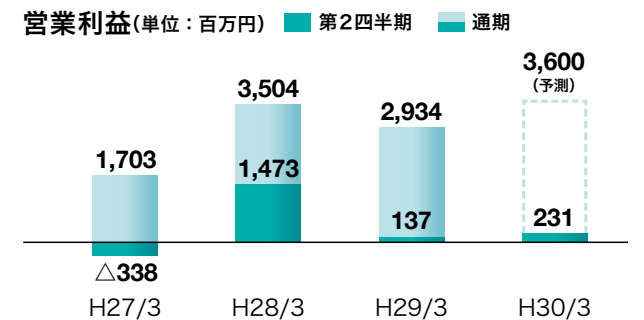
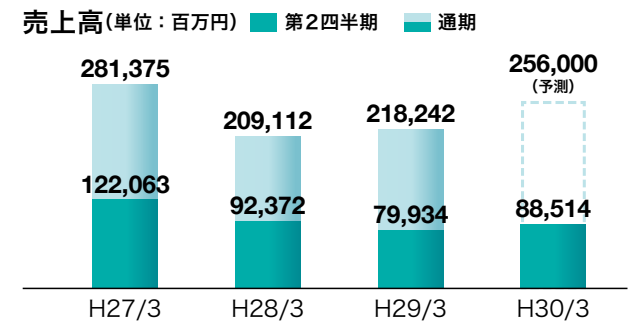
環境・リサイクル事業の品川開発株式会社は、東京都江東区の総合産業廃棄物処理施設稼働に伴い、新規取引の拡大を推進しました。

抗菌事業の株式会社シナネンゼオミックは、抗菌剤専業から機能性材料の開発へと事業領域を拡大するため、戦略製品である消臭・吸着剤ダッシュライトの用途開発を国内外で推進しました。また、販売面では水処理分野での新規採用、中国市場で販売を拡大すると共に、その他未開拓地域への取り組みを推進しました。

システム事業の株式会社ミノスは、電力自由化に対応する顧客管理システム(電力CIS)の利用顧客数を大幅に拡大しました。建物維持管理事業のタカラビルメン株式会社は、当期より新たに取引を開始した病院、斎場の運営支援業務が収益に貢献しました。また、関東全域への事業展開に向けた営業体制の強化を図りました。

業績について

当第2四半期連結累計期間の業績については、売上高は885億円(前年同期比10.7%増)、営業利益は2.3億円(前年同期比68.0%増)、経常利益は4.4億円(前年同期比61.3%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、のれんの償却額等が増加したことに伴い税負担が高まったこと等から3百万円(前年同期比99.1%減)となりました。株主の皆様におかれましては、今後とも、一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



2017年3月にグループ入りしたタカラビルメン株式会社は、施設維持管理を通じた付加価値提案を得意とする会社です。

■ タカラビルメンの概要

シナネングループの新しい仲間

タカラビルメンは建物の維持・管理・運営から清掃、警備、各種工事、資材供給、エネルギー関連ソリューションに至る幅広いサービスを展開しています。その事業領域はビル／施設管理、病院運営サポート、斎場関連事業等のファシリティマネジメントとして拡大を続けています。従業員数は850名、管理物件棟数は関東1都6県で1,500棟を数えます。

2017年3月よりシナネングループに入りました。



会社概要

本店：茨城県龍ケ崎市中根台4-10-1
本社：東京都港区海岸1-4-22
シナネンホールディングス 本社内
代表者：小松 良則
創立：1981年
資本金：1,000万円

社員紹介 営業管理部 業務チーム 石引 敬大

■ 主な担当業務について

定期清掃を請け負っている現場の進行管理をするほか、警備や宿直等の夜間業務を担当しています。当社が推奨する画期的な床メンテナンス工法「ウルトラフロアケアシステム」の技術向上と拡販に向けての活動にも携わっています。

■ 心掛けていること

清掃の際、施設をご利用される方々の目線になり、目が届き得る範囲すべてをきれいで安全な状態にするという目標に向けてチームマネジメントを行っています。当社の現場スタッフ「いきいき社員」とともに、作業効率化と安全確保に力を入れています。

現場管理をするうえで欠かせないのがお客様との対話です。コミュニケーションを通して寄せられた

言葉が、業務改善への道筋になるからです。喜んでいただくためにどうすればいいの、常にそれを念頭に置いて業務に従事するよう、現場では働きかけています。

やればやるほど終わりが無いのが清掃というものですが、お客様に満足していただくことが目指すべきゴール指標のひとつになると考えています。

■ 仕事の喜び

お客様から感謝の言葉をいただくことが、私にとって何よりの励みになっています。自分が従事する仕事の先にお客様の満足があると思うと、充実感と達成感を感じます。

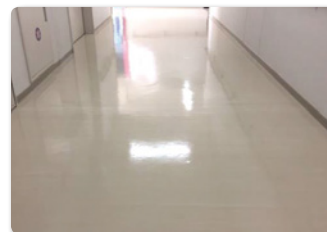


■ “いきいき社員”が創り出す“タカラ品質”

タカラビルメンには現場で直接お客様にサービスを提供するおよそ800名の「いきいき社員」が在籍しています。全員が発見や気づきを大切にし、「建物と所有者様・ご利用者様とのふさわしい関係」の提供を目指して業務にあたります。タカラビルメンはこの目標を「タカラ品質」と定義づけています。所有者様やご利用者様が心地良いと感じる空間を創り出すことや、お客様が気付いていないニーズを発見、顕在化し、ご提案することがタカラビルメンのもたらす付加価値であり、タカラ品質の体現となります。

■ ニーズを汲み取り付加価値提案

ファシリティマネジメントの歴史は、常にニーズの多様化とともにあります。タカラビルメンは省エネ・コスト削減ソリューション(LED照明や節水ソリューション等の導入支援)や医療・介護・教育施設向け感染防止清掃など、時流に則した付加価値をもたらすサービスを数多く手掛けています。建物の数だけ無数に存在するニーズを汲み取ることが、業容拡大に向けての堅実な一歩となります。



高い美観維持力と管理工数低減を実現する「ウルトラフロアケアシステム」



病院では院内外の清掃をはじめ、救急外来受付や看護助手など26種類の業務請負実績があります



専任エンジニアが火葬炉設備の修繕作業を行えるため、速やかに緊急対応ができます

■ 今後の展開

シナネングループが「総合エネルギーサービス企業への進化」を図るうえで、中核となる戦略子会社と位置づけられているのがタカラビルメンです。高収益体質を維持しながら、関東全域から全国、そしてアジア圏

へと商圈を広げていきます。また、事業拡大を通して、これまでグループで培ってきたエネルギー供給やソリューション提案などの相乗効果を狙っていきます。

トピックス



同封の
作品集をご覧
ください。

「いつもありがとう」作文コンクール
主催：朝日学生新聞社
共催：シナネングループ
後援：文部科学省・朝日新聞社

シナネングループでは、子どもたちの健やかな成長を応援することを目的として、「いつもありがとう」作文コンクールを共催しています

シナネングループでは、子どもたちの健やかな成長を応援することを目的として、「いつもありがとう」作文コンクールを共催しています。

11回目となる今年のコンクールには、39,699通もの作品が集まりました。株主の皆様への感謝の気持ちを込めて、作品集を同封しています。心揺さぶる多くの作品の中から選出された、よりすぐりの作品集となっています。どうぞ一読ください。

表彰式の様子や過去の受賞作品は「作文コンクールスペシャルサイト」でご覧いただけます。

いつもありがとう作文



前回表彰式の様子

改正FIT法に対応した太陽光発電メンテナンスサービスを開始！

2017年4月、再生エネルギーの厳格管理を義務づける固定買取制度(FIT法)が改正され、これにより認定を受けている太陽光発電事業者は①事業計画書の提出、②標識・フェンスの設置、③4年に1度の保守点検などが義務づけられました。

こうした法改正に対応し、シナネングループの太陽光サポートセンター(株)では、太陽光発電事業者様向けに改正FIT法へ対応した新メンテナンスプランを4月より提供しています。

太陽光サポートセンターは、太陽光発電メンテナンスのリーディングカンパニーとして、家庭用13,000件、産業用700件のメンテナンス実績から得たノウハウを基に、全国均一サービスで、お客様の太陽光発電所に安心サポートをお届けします。



株主アンケート

アンケート実施期間 2017年12月17日(日)まで

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様への情報開示の充実に努め、当社の経営をより一層ご理解いただけるIR活動を行っていきたくと考えています。つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、右記アンケートサイトにアクセスしていただき、アンケートにご協力いただきますようお願い申し上げます。

このアンケートは、諸費用(郵便料金など)の削減と集計作業の迅速化を目的として、株式会社アイ・アール ジャパン(IR支援会社)が運営するWebアンケートシステム「株主ひろば」を利用して実施しています。



【ご回答の操作方法等のお問い合わせ先】
株式会社アイ・アール ジャパン
株主ひろば事務局
E-mail: kabuhiro@irjapan.co.jp

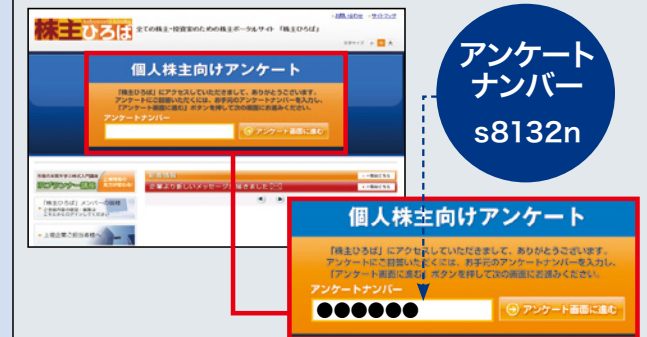
アンケートサイト(画面)への接続方法

Yahoo!やGoogleなどの検索エンジンからアンケートサイトを呼び出してください。

株主ひろば URL <http://kabuhiro.jp>

ご回答方法

アンケートサイト(<http://kabuhiro.jp>)画面中央の入力ボックスに、アンケートナンバーを入力して回答画面にお進みください。



アンケート
ナンバー
s8132n

★★★★★
2018年度
カレンダー
プレゼント



世界中の子どもたちの絵が
カレンダーになりました

今年も世界の子どもたちが描いた絵を使用し、オリジナルカレンダーが完成しました。絵の使用料はNPO法人「子供地球基金」に寄付され、戦争や災害で心に傷を負った世界中の子どもたちに、絵本や画材、医療品を寄贈するため等に使われています。

【プレゼント概要】

株主アンケートにご回答いただいた方から抽選で
50名さまにプレゼントいたします。
株主アンケートへのご回答方法等は上記をご覧ください。



機能性も取り入れた使いやすいカレンダーです。「人とのつながり」をテーマにした色彩豊かな絵画を季節に合わせてお楽しみください。